



# 西砂川地区 文化会会報

編集・発行

西砂川地区文化会

会長 渡辺 茂

立川市一番町 6-22-24

## 新年度にあたり

副会長 岩元喜代子

今年、38回目となる伝統の「文化祭」をはじめとし、年頭の「まゆ玉飾り」や「初笑い親子手打ちうどん作り大会」など、先人たちが築き上げてくださった伝統の行事を大切にしながら、地域のカラオケ愛好家の皆さんの発表の場として一昨年から始めた「カラオケ大会」など、新たな取り組みにも挑戦をした参ります。

平成十六年十二月に施行された立川市の「文化芸術のまちづくり条例」の前文には「文化の概念を芸術活動はもとより、経済活動を含むあらゆる生活の領域に関わるものとして幅広く考えとともに、文化が生活に潤いと豊かさをもたらし、地域社会の健全な発展にかけがえのないものであることを認識します」とあります。

この意味で西砂川地区には文化芸術活動がたくさん埋も

### 平成 29 年度事業計画

事業名	実施予定日
お茶摘み・お茶作り*	5月7日(日)実施済
第3回カラオケ大会	8月19日(土)
第38回西砂川地区文化祭	11月4日(土)、5日(日)
まゆ玉飾り*	平成30年1月7日(日)
初笑い親子手打ちうどん作り大会*	平成30年1月21日(日)

注) \*印は西砂会館と共催

### 平成 29 年度団体会員

会員名	種別	代表者	会員名	種別	代表者
愛好会*	カラオケ	飯塚文子	扇和会	踊り	井内テイ
松寿会	カラオケ	小林良巳	一会の会	踊り	飯島勢津子
一心*	カラオケ	石本好子	花の会*	踊り・演奏	小林順吾
NS30s	軽音楽	笠井信吾	カトレア会	フラダンス	阿部喜美
夢幻会	踊り	海老沼トシ	囃子連*	囃子	小林吉久
さくら*	カラオケ	高木一成	押し花*	アート	西川洋子
こぶし会	カラオケ	栗原キミ子			

愛好会：カラオケ愛好会  
 一心：一心カラオケ愛好会  
 囃子連：中里神明囃子連  
 花の会：立川武蔵学園花の会  
 押し花：立川押し花アートの会  
 さくら：愛好会さくら

### 平成 29 年度役員・常任理事

名誉会長	鈴木久米	庶務	平沼アヤ子
顧問	小林慶彦	〃	鳴島勇三
会長	渡辺茂	〃	皆川智
副会長	飯島勢津子	〃	飯塚文子
〃	岩元喜代子	〃	杉之原峰子
会計	樋口昭男	〃	岩間美顕
〃	石川恵以	〃	勝原恵以子
監査	中里茂	〃	小山ヨネ子
〃	笠井信吾	〃	糟谷吉久
庶務	佐々木悠子	常任理事	小林順吾

## 第59回

## 立川市民文化祭

副会長 飯島勢津子

2月12日(日)フェスティバル・公演がたましんR ISURU小ホールで開催されました。

市内13団体が参加、西砂川地区文化会は扇和会の皆様を持ち時間二十分の中、五演目を6名の踊り手が休む間もなく舞い続けられました。一つのチームがこれだけバイタリティーを發揮して、躍り続けたことに心より感謝します。会場の中を見ると観客の皆様も応援して下さっていました。踊り終わって引き上げて来た時には、汗と涙がいっぱいでした。周りの方々からも暖かい拍手と笑顔が送られていました。扇和会の皆様ありがとうございました。次回は来年2月に行われます。次は何処のチームが観客の皆様を元氣付けられるか楽しみにしています。



### おとなが手本となつて

松中小学校 校長 福原憲生

四月から松中小学校に着任いたしました、福原憲生と申します。日頃から、本校の教育活動にご理解とご支援を頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、本校では「やさしく、かしこく、たくましく」を目標に教育活動を行なっています。中でも、地域を学習教材にした「立川市民

科」を通して、地域の皆さんと関わり、学習の支援を

いただきなから、価値ある学習を教育課程に盛り込んで

います。自分に自信を持ち、人を思いやる心を持ち

ながら、この西砂川の地域で互いに協力し合つて、活躍

できる子供たちをさらに育ててまいりたいと考えています。

そのためには、おとなが自ら手本を示すことがとても効果的です。そして、学校も家庭も地域も、同じように子供たちに向かい合つていくことが大切だと考えています。

将来この地を背負う子供たちを健全に育成するため、文化会の皆さんにもご支援をいただきながら、松中小をより発展させていこうと考えています。どうぞよろしく

お願いいたします。



### ふるさと「西砂川」で育つ子どもたち

西砂小学校 校長 小崎 仁

この四月より、今度は校長として三年ぶりに西砂小に戻つてまいりました、小崎 仁です。西砂小及び地域のために精進して参りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

改めて感じていることは、学校と地域の関係の深さです。歴史に裏付けられ、子供たちを育てる気風が受け継がれていることを、地域行事に参加して、痛感して

います。学校・家庭・地域の連携が、子どもの教育に欠かせない基礎となっていることは、教育に携わる者の常識となっております。

しかしながら、時代の進展と共に、それぞれに課題を抱え、かつての発想では対応できない状況が少なくありません。地域の課題の一つに、「遠くの親戚より、近くの他人」という地域を

重視した考え方の希薄化があげられます。しかし、様々な災害の教訓から、地域連携の大切さが、改めて浮き彫りになっていきます。

地域で育つた子供がやがて、この地域を支える人間になっていきます。今年度も、地域連携の拠点の一つとして、西砂川地区文化会が益々発展されることを祈念しております。

### 伝統行事

### お茶摘み・お茶作り

5月7日(日)西砂会館と共催で、「お茶摘み」と「お茶作り」を行いました。

西砂小、松中小の子ども達やPTA保護者、先生方を含め50名以上に及ぶ参加を頂き、盛大に実施することが出来ました。

「新茶葉の手摘み」↓「蒸した茶葉の乾燥」↓「手揉み」などの行程を体験して、手作りのお茶の味を楽しむことが出来たと思います。

今年も中里茂様の畑で茶摘みをさせて頂きました。有難うございました。

### 初笑い

### 親子手打ち

### うどん作り大会

去る1月22日(日)恒例の親子手打ちうどん作り大会を西砂会館と共催で行いました。12チーム(1チーム5名)が腕を競い合いました。試食会、審査会、表彰式が賑やかに行なわれ、新春のひと時を楽しく過ごしました。



うどん作り会場の風景



蒸した茶葉を乾かす



お茶摘み参加者(茶摘み後)